

横浜市民大会参加における重要事項

1. 新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、以下の対応を遵守すること

(1) JBA 新型コロナウイルス感染症に関するバスケットボール活動再開ガイドライン

- ① 以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせ
 - ・ 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 大会参加者全員のマスク着用
- ③ 主催者が示す注意事項の遵守
- ④ 大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合の速やかな報告
- ⑤ 大会実施中は可能な限り行動記録を記載

(2) 横浜市民大会における感染対策ガイドライン

- ① Google フォームによる健康チェックシート提出を必須とする(大会前 2 週間分の検温記入
対象：大会参加者全員(選手・チームスタッフ・役員)

※本チェックシート未提出の場合は、体育室への入室を禁止する(チーム内代理申請可)

健康チェックシート <https://forms.gle/JGE5RpuYUWQ2Pdyg7>



健康チェックシート
入力フォーム

- ② 体育室への入室は選手・チームスタッフ・役員に限定する(無観客にて実施)
※オフィシャル担当時も最少人数の入室とする
- ③ マスクを持参し、競技中以外は着用すること(競技に出場していない選手はベンチではマスクを着用)
- ④ こまめな手洗い、手指消毒を実施すること(体育室入口に消毒液を設置)
- ⑤ 試合前後または試合中に、握手、ハイタッチ等の接触は避ける
- ⑥ 更衣室・トイレ等スポーツセンター施設利用に関しては、各スポーツセンターの利用ルールに従うこと

2. 一般注意事項

- ゴミは各自持ち帰ること(特にペットボトル)
- スポーツセンター敷地内は全面禁煙
- 路上駐車厳禁
- 更衣室の利用について：スポーツセンターによっては、更衣室内で上履きを脱ぐ必要がある。更衣室入口に掲示してあるので、必ず指示に従うこと。
- 上記違反チームは、没収試合および下部への降格対象とする。

3. その他

- ユニフォームの下にロングタイツ、シャツ、スリーブ 類(身体のシルエットが分かるコンプレッション系ウェアのみ)の着用を認める。但し、ユニフォームが淡色の時は単色で白色の物、濃色の時は単色でユニフォーム色または黒色・紺色の物の着用を認める。チーム内で着用するメンバーと着用しないメンバーの混在可。タイツについては、色は問わない。
- 本年度は、全試合延長戦は行わない